

# 全国高圧ガス容器検査協会青年部会

## 第8回通常総会を開催しました

令和8年5月12日（火）第8回通常総会を中央区久松町区民館で開催しました。



白砂青年部会長の挨拶の後、事務局の時田専務理事が出席率95%（出席、委任状含む）で総会成立失したことを報告。資料の確認を行い、引き続き式次第に沿って白砂部会長が議長となり、1号議案 2025年度の事業報告詳細、2号議案収支決算を説明、事務局の時田専務理事が監査報告を行って拍手をもって承認されました。

次に3号議案 2026年事業計画（案）、4号議案収支予算（案）では、引き続き白砂部会長が行い、拍手をもって承認されました。



### <2026年の事業計画>

#### \*基本方針

経営者・後継者・責任者としての成長を図り、会員同士の親睦と相互理解を深める。

#### \*保年度計画

日本国内外での研修会の企画と運営、総会と役員会の開催、新規会員獲得のための会員増強活動。

5号議案役員改選については、白砂部会長がご提案。部会長の任期満了に伴い、白砂部会長が顧問となり、以下の通り新役員案を上程して拍手をもって承認されました。

### <新役員>



部会長：白石 潔 東白商事（株）

副部会長：鈴木修平 日東高圧（株）

森光太郎（株）宇都宮プロパン容器検査工場

事務局長：庄司 徹 北九州高圧容器検査（株）

顧問：荒畑 誠（株）アラハタ LPG コンサルティング、山田拓也 九州高圧（株）、

長岡伸剛 長岡工業（株）、 白砂伸之 大静高圧（株）

白石新部会長、は、皆さんにご協力を得ながら職を務めて行くので、よろしくお願ひしますとご挨拶されました。

#### 【連絡事項】

本年度 51 歳を迎え青年部会の年齢基準を迎えられた方 2 名リコーデジタルペインティング（株）出原良氏・（株）宮入バルブ製作所 富永徹氏が卒業されました。



最後に山田顧問の講評を得て、白砂部会長の閉会のお言葉で総会は閉会しました。

総会后に「塗料・インク・溶剤の供給問題と現状」をテーマに討議が行われました。

討議内容は次の通り



#### 〈インク等の供給状況〉

\* レタロポインクは白と赤のみに限定され、青色は不足している。供給量は前年度実績に基づく本数制限がある。

\* 塗料用シンナーは地域格差があり、価格は 2 倍から 3 倍に高騰。シール材も価格が 1.75 倍に上昇している。

\* 粉体塗料は、溶剤塗料の代替として注目されているが、足元の供給は安定しているものの来年以降の見通しは不透明

#### 〈懸念される事項〉

\* 供給不足を見越し、労働環境の厳しい「手拭き」への移行を顧客と交渉しているが、社員の離職リスクが懸念されている。

\* 特例を設けると恒常化し、検査自体の意義が失われるリスクや、安全性の問題が懸念されている。慎重な検討が求められる。

#### 〈全検協の対応〉

\* 会員に対し全検協のアンケート及び経産省資源エネルギー庁のアンケートの実施依頼をしているが、経産省高圧ガス保安室からの要請で溶剤の目詰まりをモグラたたきする地道な作業をする情報源となっていることを紹介しアンケートの重要性について説明し徹底するように会員へ依頼。

〈経産省の対応〉

\* 経産省（資源エネルギー庁）も直接アンケートを実施しており、不足状況を報告することで、仕入れ先や担当者名を特定し、流通経路の問題解決に動くとしている

\* 特例は検討中

討議は予定時間の 17：00 まで熱く続けられ、その後は懇親会場を六本木「ものまねエンターテイメントハウス STAR」に移動して、参加者 13 名がものまねショウを楽しく鑑賞しました。

以上